



## TPP の大筋合意を受けて（党声明）

2015年10月5日

幸福実現党

このたび、環太平洋経済連携協定（TPP）交渉の閣僚会合が大筋合意に至ったことを、幸福実現党は歓迎します。

TPP は、日本経済の成長力強化に資することはもとより、日米主導の経済秩序をアジア太平洋地域に構築することで、対中抑止につながり、地域の平和・安定にも寄与します。そのため、わが党はかねて経済のみならず安全保障の観点からも TPP 交渉合意の必要性を訴えてきました。

このたびの合意を受けて、わが国では今後、国会での承認手続きや、特に農業分野を巡る国内対策のあり方が焦点となります。選挙目当ての保護政策は、日本農業の衰退を招くばかりです。国際競争力を高め、成長産業化を促進することで、日本農業の未来を開かなくてはなりません。

アジア太平洋地域の平和と繁栄の実現に、日本は大きな責任を持つべきです。この国を世界のリーダー大国に飛躍させるべく、わが党は今後とも活動を進めてまいります。

---